



平成28年3月期第3四半期

決算説明資料

本資料は、当社の平成28年3月期第3四半期決算における連結業績の概要及び今後の経営展望に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。本資料には当社の将来に関する記述が含まれております。当該記述は当社の将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。従って、将来の業績に関しては、当社の経営環境の変化等により変更を余儀なくされることがあることにご留意下さい。

商号	澤田ホールディングス株式会社 (Sawada Holdings Co., Ltd.)
代表者	代表取締役社長 澤田 秀雄
所在地	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号 住友不動産新宿オークタワー27階
設立	昭和33年(1958年)1月21日
資本金	12,223,312,500円
グループ会社数	〔連結子会社〕6社 〔持分法適用関連会社〕5社
従業員数	〔グループ全体〕5,737名 (当社単体) 6名 (連結子会社) 4,968名 (持分法適用関連会社) 763名

【株式情報】

上場市場	東京証券取引所 JASDAQ市場
証券コード	8699
発行済株式総数	40,953,500株
時価総額	47,260,339,000円

平成27年12月末時点

昭和33年 1月	当社(協立証券(株))設立
平成11年 3月	大手旅行会社H.I.S.の創業者、澤田秀雄が当社代表取締役社長に就任
平成11年 4月	エイチ・アイ・エス協立証券(株)に商号変更
平成13年 4月	エイチ・エス証券(株)に商号変更
平成16年10月	大阪証券取引所ヘラクレスに株式上場 ※ 現在は東京証券取引所JASDAQ市場に株式上場(証券コード:8699)
平成18年 9月	エイチ・エス証券分割準備(株)(当社の証券事業の受皿会社)を設立
平成19年 4月	澤田ホールディングス(株)に商号変更し、持株会社体制に移行 エイチ・エス証券分割準備(株)はエイチ・エス証券(株)に商号変更し、当社の証券事業を承継

〔連結子会社〕6社 〔持分法適用関連会社〕5社

《主要関係会社》

● 連結子会社 ▲ 持分法適用関連会社

平成27年12月末時点

主な業種	会社名	議決権比率
銀行	● ハーン銀行 (Khan Bank LLC)	54.41%
	▲ ソリッド銀行 (JSC Solid Bank)	40.00%
証券	● エイチ・エス証券株式会社	100.00%
損害保険	▲ エイチ・エス損害保険株式会社	49.63%
債権管理回収	● エイチ・エス債権回収株式会社	100.00%
外国為替保証金取引	▲ 株式会社外為どっとコム	38.00% ※2
ベンチャーキャピタル	▲ エイチ・エス・アシスト株式会社	37.59%
少額短期保険	▲ エイチ・エスライフ少額短期保険株式会社	21.38% ※3
【再生ビジネス】		
不動産	● 株式会社アスコット	42.27% ※1

■ 平成27年4月、当社が九州産業交通ホールディングス(株)の株式の一部を売却したことにより(売却後の当社保有株式:議決権比率の5.00%)、同社は平成28年3月期第1四半期より当社の持分法適用関連会社から除外。

■ (※1) 平成27年7月、新株予約権の一部が権利行使されたことにより、当社が保有する議決権比率は42.34%から42.27%となる。

■ (※2) 平成27年8月、株式の一部を取得したことにより、当社が保有する議決権比率は37.81%から38.00%となる。

■ (※3) 平成27年8月、第三者割当増資が実施されたことにより、当社が保有する議決権比率は22.54%から21.38%となる。

■ 平成27年12月、エイチ・エス・フューチャーズ(株)は清算となり、同社は当社の連結子会社から除外。

《主要関係会社の設立又は当社グループ加入の経緯》

● 連結子会社 ▲ 持分法適用関連会社

会社名	沿革（設立又は当社グループ加入の経緯）
● ハーン銀行（Khan Bank LLC）	平成15年 国際競争入札により株式を取得
▲ ソリッド銀行（JSC Solid Bank）	平成24年 第三者割当増資により株式を取得
● エイチ・エス証券株式会社	平成18年 設立（平成19年 当社の証券事業を承継）
▲ エイチ・エス損害保険株式会社	平成17年 設立（平成19年 営業開始）
● エイチ・エス債権回収株式会社	平成18年 設立
▲ 株式会社外為どっとコム	平成17年 株式を取得
▲ エイチ・エス・アシスト株式会社	平成18年 株式を取得
▲ エイチ・エスライフ少額短期保険株式会社	平成22年 設立（平成23年 営業開始）
● 株式会社アスコット	平成21年 第三者割当増資により株式を取得

連結業績

(単位:百万円)

科目 \ 期間	平成27年3月期 第3四半期 (平成26年4月～12月累計)	平成28年3月期 第3四半期 (平成27年4月～12月累計)	前年同期比
営業収益	32,890	42,720	129.9%
純営業収益	16,853	22,019	130.7%
営業利益	6,523	8,259	126.6%
経常利益	6,648	8,382	126.1%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	4,756	5,608	117.9%

(単位:百万円)

科目 \ 期間	平成27年3月期 第3四半期 (平成26年12月末時点)	平成28年3月期 第3四半期 (平成27年12月末時点)	前年同期比
総資産	330,860	369,360	111.6%
純資産	50,798	60,362	118.8%
現預金	60,222	69,900	116.1%

主な増減要因

- 【銀行関連事業】モンゴル最大のリテール銀行であるハーン銀行(Khan Bank LLC)の業績は、モンゴル国内の経済成長は減速傾向にあるものの引き続き好調に推移し、前年同期比で増収増益。

営業収益 324億68百万円（前年同期比 67億78百万円増）

営業利益 68億51百万円（前年同期比 13億34百万円増）

- 【証券関連事業】国内株式市場は平成27年8月中旬の株価急落以降、先行きの不透明感が増す中、エイチ・エス証券(株)の収益は前年同期比で微減。

営業収益 32億31百万円（前年同期比 86百万円減）

営業利益 5億95百万円（前年同期比 1億 4百万円減）

- 【不動産関連事業】(株)アスコットにおける物件の売却が前年同期比で増加したことを受け、前年同期比で増収増益。

営業収益 56億68百万円（前年同期比 27億41百万円増）

営業利益 4億76百万円（前年同期比 3億20百万円増）

- (株)外為どっとコムは業績は好調に推移したが、一方ではソリッド銀行(JSC Solid Bank)の業績悪化や九州産業交通ホールディングス(株)の持分法適用関連会社からの除外等もあり、持分法による投資損益は2億28百万円(前年同期比43百万円減)となる。

- 投資有価証券売却益11億24百万円(前年同期比2億63百万円減)を計上。

セグメント別業績

平成28年3月期第3四半期 (平成27年4月1日～平成27年12月31日) (単位:百万円)

セグメント 科目	銀行 関連事業	証券 関連事業	債権管理回 収関連事業	不動産 関連事業	その他 事業	連結
営業収益	32,468	3,231	1,392	5,668	436	42,720
営業費用	25,617	2,636	1,229	5,191	228	34,460
営業利益	6,851	595	162	476	208	8,259
経常利益	6,851	637	130	392	662	8,382

平成27年3月期第3四半期 (平成26年4月1日～平成26年12月31日) (単位:百万円)

セグメント 科目	銀行 関連事業	証券 関連事業	債権管理回 収関連事業	不動産 関連事業	その他 事業	連結
営業収益	25,689	3,318	960	2,926	452	32,890
営業費用	20,173	2,618	871	2,770	179	26,367
営業利益	5,516	700	88	155	272	6,523
経常利益	5,516	716	61	74	579	6,648

※ 上表の「連結」は、内部取引を控除後の数値を表示。

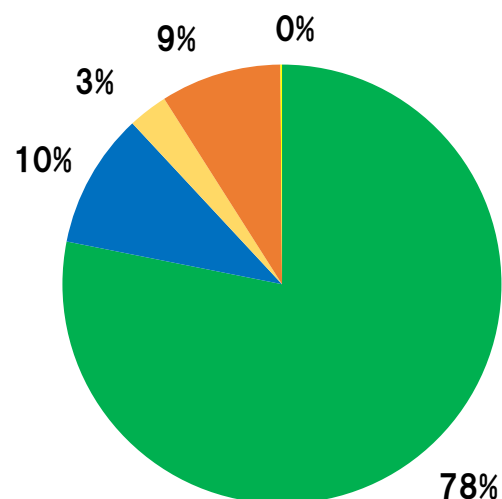
営業収益の構成

事業別営業収益（外部顧客に対する営業収益）

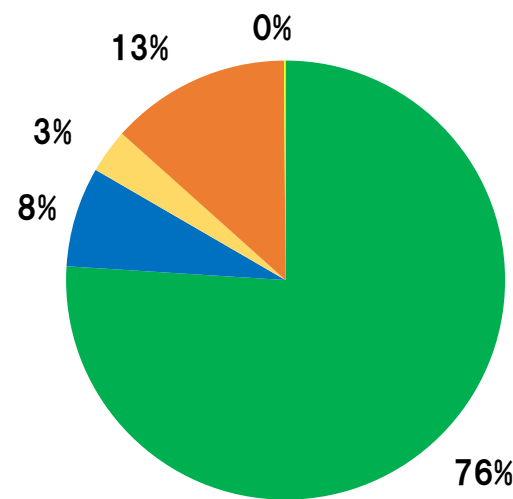
（単位：百万円）

セグメント	期間	平成27年3月期第3四半期 （平成26年4月～12月累計）	平成28年3月期第3四半期 （平成27年4月～12月累計）	前年同期比
銀行関連事業		25,689	32,468	126.4%
証券関連事業		3,277	3,143	95.9%
債権管理回収関連事業		960	1,392	145.1%
不動産関連事業		2,926	5,668	193.7%
その他事業		36	46	128.2%
合計		32,890	42,720	129.9%

平成27年3月期第3四半期
32,890百万円



平成28年3月期第3四半期
42,720百万円



- 銀行関連事業
- 証券関連事業
- 債権管理回収関連事業
- 不動産関連事業
- その他事業

澤田ホールディングス(株)【個別業績】

(単位:百万円)

科目	期間	平成27年3月期 第3四半期 (平成26年4月～12月累計)	平成28年3月期 第3四半期 (平成27年4月～12月累計)	前年同期比
営業収益		469	446	95.0%
営業利益		297	242	81.6%
経常利益		330	461	139.8%
四半期純利益		942	2,915	309.4%
総資産		24,950	26,868	107.7%
純資産		21,756	24,111	110.8%

主な増減要因

- 平成27年4月に九州産業交通ホールディングス(株)の株式の一部を売却したことにより、特別利益として関係会社株式売却益25億14百万円を計上し、四半期純利益は前年同期比で大幅に増加。なお、株式の売却により、九州産業交通ホールディングス(株)は第1四半期より当社の持分法適用関連会社から除外された。
- 関係会社受取配当金が前年同期比で減少したこと等により、営業収益・営業利益は前年同期比で減少。
- 為替差損が発生したものの、受取利息の増加等により、経常利益は前年同期比で増加。

ハーン銀行(Khan Bank LLC)

(単位:百万MNT)

商号	ハーン銀行(Khan Bank LLC)	科目	期間	平成26年12月期	平成27年12月期	前年同期比
				第3四半期 (1月~9月累計)	第3四半期 (1月~9月累計)	
所在地	モンゴル国ウランバートル市	Net interest income (純資金運用収益)		156,299	193,158	123.6%
資本金	32,995百万MNT (MNT:トゥグルグ)	Net operating income (純業務収益)		183,765	228,843	124.5%
議決権の 所有割合	54.41%	Profit for the period (当期純利益)		69,197	99,112	143.2%
主要事業	銀行業	Total Assets (総資産)		4,430,706	5,068,765	114.4%

会社プロフィール

- ① モンゴル国内に500店舗を超える支店ネットワークを有するモンゴル最大のリテール銀行
- ② スマートフォンアプリや非接触カードの提供等のE-バンキングサービスの他、預入れができる(紙幣還流式)ATMの設置にも注力

概況

- ハーン銀行の業績(現地通貨ベース)は、預金残高、融資残高、融資金利収入ともに順調に増加。
- モンゴルでは、経済成長は続いているものの、中国の経済成長の鈍化や鉱物価格の低迷等により、国内景気は減速傾向で推移。一方で、世界屈指の銅・金鉱山(オクトルゴイ鉱山)の開発事業について、政府と事業会社間で事業再開が合意。また、モンゴル初となる経済連携協定(EPA)が日本との間で締結され、両国間の経済関係は強化。
- ハーン銀行は、モンゴルの経済動向を注視し、鉱山や建設・不動産セクターに対して慎重に対応。今後も慎重な姿勢で経営に臨む。
- E-バンキングサービスの推進、モンゴル初となる紙幣還流式ATM(日立オムロンターミナルソリューションズ(株)製)の導入や、ATMを複数台設置した“Express Banking Center”の開設など、更なるサービス向上にも注力。

	平成26年9月末	平成27年9月末	前年同期比
Customer accounts (預金残高) (百万MNT)	2,594,576	2,782,462	107.2%
Loans and advances to customers (融資残高) (百万MNT)	3,011,603	3,068,148	101.9%

【為替レート】
平成27年9月末
1円 = 16.63MNT
平成27年1月~9月平均
1円 = 16.22MNT

(単位:百万円)

商号	エイチ・エス証券株式会社	科目	期間	平成27年3月期 第3四半期 (4月～12月累計)	平成28年3月期 第3四半期 (4月～12月累計)	前年同期比
所在地	東京都新宿区	営業収益		3,318	3,231	97.4%
資本金	3,000百万円	営業利益		700	595	85.0%
議決権の 所有割合	100.00%	経常利益		716	637	89.1%
主要事業	第一種金融商品取引業(証券業)	当期純利益		1,314	1,226	93.3%
		総資産		44,007	46,063	104.7%

会社プロフィール

- ① 当社の前身であり、国内外の株式・債券・投資信託等を幅広く取り扱うとともに、投資銀行部門も有する総合証券会社
- ② 平成19年、証券会社であった当社が持株会社体制に移行する際、会社分割により同社に証券事業等を承継

概況

- 国内株式市場は、売買代金は前年同期比で増加したものの、8月中旬の株価急落以降は減少傾向で推移する中、収益・利益は前年同期比で微減。
- 営業力の強化と新規資金導入に取り組み、預り資産も前年同期比で増加。
- 外部環境に左右されない安定的収益の確保、認知度の向上及び同業他社との差別化を目指す。
- 「スマ株」を中心としたインターネット取引ツールの利便性向上に注力し、売買代金シェアの上昇を目指す。
- IPO(新規公開)10社の幹事(うち主幹事1社)に参入。また、2社のTOB(公開買付け)を実施。

	平成26年12月末	平成27年12月末	前年同期比
預り資産残高 (百万円)	340,762	360,798	105.9%

エイチ・エス損害保険(株)

(単位:百万円)

商号	エイチ・エス損害保険株式会社	科目	期間	平成27年3月期 第3四半期 (4月～12月累計)	平成28年3月期 第3四半期 (4月～12月累計)	前年同期比
所在地	東京都新宿区	経常収益		2,361	2,278	96.5%
資本金	1,612百万円	経常利益		134	0	0.5%
議決権の 所有割合	49.63%	当期純利益		89	△ 3	-
主要事業	損害保険業	総資産		3,604	3,560	98.8%

会社プロフィール

- ① 海外旅行保険を主力商品とする損害保険会社
- ② 平成27年7月より、自転車盗難による買替え費用も特約で担保が可能な普通傷害・家族傷害保険の販売を開始

概況

- パリ同時多発テロや円安基調の影響など、海外旅行を取り巻く環境は厳しく、日本人出国者数が前年同期比で減少していることもあり、主力商品である一般の海外旅行保険は伸び悩み、経常収益は前年同期比で減少。
- 代理店の新設による新規獲得を図る。
- 新商品の普通傷害保険・家族傷害保険「ライトネット」について、ウェブサイトからの離脱率の抑制や成約率の上昇等のWEB広告の効果向上に取り組む。

	平成26年12月末	平成27年12月末	前年同期比
契約件数(累計) (件)	461,334	444,129	96.3%
収入保険料(累計) (百万円)	3,249	3,123	96.1%

エイチ・エス債権回収(株)

(単位:百万円)

商号	エイチ・エス債権回収株式会社	科目	期間	平成27年3月期 第3四半期 (4月～12月累計)	平成28年3月期 第3四半期 (4月～12月累計)	前年同期比
所在地	東京都港区	営業収益		960	1,392	145.1%
資本金	500百万円	営業利益		88	162	184.0%
議決権の 所有割合	100.00%	経常利益		61	130	212.3%
主要事業	債権管理回収業	当期純利益		51	80	156.8%
		総資産		2,009	2,116	105.4%

会社プロフィール

- 平成18年に設立した債権管理回収会社(サービサー)
- 現在は債権管理回収業務の他、コンサルティング業務や集金代行業務を展開するなど業容を拡大

概況

- 前期(平成27年3月期)における買取案件からの回収が、担保付債権、無担保・無剰余債権ともに好調に推移し、前年同期比で増収増益。また、積極的な営業展開を継続し、取引金融機関は順調に増加。
- 地域金融機関が行うバルクセールは、落札価額の高止まりは続いているものの、件数及び債権額ともに徐々に増加傾向。
- 債権者から債権の管理回収を受託する「受託型サービサー」から、金融機関等の債権者から債権を直接買取る「買取型サービサー」への事業転換は概ね完了。
- 取引金融機関の件数を増加させるべく、営業人員の増加を図る。

	平成26年12月末	平成27年12月末	前年同期比
債権譲渡額を除いた買取債権の回収 (百万円)	560	980	174.8%
回収受託手数料(集金代行を含む) (百万円)	310	256	82.7%

(単位:百万円)

商号	株式会社外為どっとコム	科目	期間	平成27年3月期 第3四半期 (4月～12月累計)	平成28年3月期 第3四半期 (4月～12月累計)	前年同期比
所在地	東京都港区	営業収益		3,038	5,104	168.0%
資本金	778百万円	営業利益		290	1,814	625.4%
議決権の 所有割合	38.00%	経常利益		632	1,917	303.3%
主要事業	第一種金融商品取引業 (外国為替保証金取引業)	当期純利益		412	1,238	300.4%
		総資産		120,167	131,232	109.2%

会社プロフィール

- ① 業界最大級の口座数・預り資産を誇るFX取引(外国為替保証金取引)の老舗企業
- ② 平成26年より主要通貨ペアにおいて業界最狭水準のスプレッド提供を開始

概況

- 外国為替市場のボラティリティ(価格の変動率)が拡大したことに加え、実施した各種施策の成果により新規顧客が増加した結果、前年同期比で大幅な増収増益を達成。
- 12月より、「NZドル/円」をはじめとした13通貨ペアでスプレッドの縮小を実施。「香港ドル/円」を除く全通貨ペアにおいて、業界最狭水準のスプレッドを提供中。
- 高水準のスワップポイントで人気が高い「トルコリラ/円」において、業界最高水準のスワップを提供中。

	平成26年12月末	平成27年12月末	前年同期比
口座数 (件)	386,646	406,637	105.2%
預り資産残高 (百万円)	104,642	112,765	107.8%

《連結》

(単位:百万円)

商号 (上場市場)	株式会社アスコット (東京証券取引所JASDAQ上場 証券コード3264)	科目	期間	平成27年9月期 第1四半期 (10月～12月累計)	平成28年9月期 第1四半期 (10月～12月累計)	前年同期比
所在地	東京都新宿区	売上高		815	1,455	178.6%
資本金	1,436百万円	営業利益		16	45	280.4%
議決権の 所有割合	42.27%	経常利益		△ 14	17	-
主要事業	不動産業	当期純利益		△ 14	17	-
		総資産		4,891	5,238	107.1%

会社プロフィール

- ① 創業以来、東京都都心エリアにおいて分譲マンション開発を行う
- ② 得意とする企画開発力を活かし、戸建て・賃貸アパートの開発、中古物件のバリューアップに取り組む

概況

- 分譲マンション(共同事業)1棟、戸建5棟、バリューアップ物件1棟及び1戸の売却等により、第1四半期は前年同期比で増収。
- 金融緩和を背景として取引は活発化。先行きが不透明な市況において、厳格な投資目線に基づく堅実な仕入れを行い、将来の収益源となる物件の取得を目指す。
- 今後の成長に向けて、営業体制の拡充、原価の低減による利益率の向上を図る。

(単位:百万RUB)

商号	ソリッド銀行(JSC Solid Bank)	科目	期間	平成26年12月期 第3四半期 (1月~9月累計)	平成27年12月期 第3四半期 (1月~9月累計)	前年同期比
所在地	ロシア連邦 カムチャツカ地方 ペトロパブロフスク・カムチャツキー市	Net interest income (純資金運用収益)		572	394	69.0%
資本金	1,569百万RUB (RUB:ルーブル)	Net operating income (純業務収益)		721	516	71.6%
議決権の 所有割合	40.00%	Loss for the period (△) (当期純損失(△))		△ 24	△ 313	-
主要事業	銀行業	Total Assets (総資産)		10,991	11,915	108.4%

会社プロフィール

- ① ソリッド金融グループの一員で、カムチャツカ地方における最大資産規模の地場銀行であり、ロシア極東地域での事業拡大を推進
- ② 日本・ロシア合併企業の特長を活かし、両国企業のビジネスマッチングやコンサルティング業務を積極的に展開

概況

- 金融費用の増加等により、純資金運用収益は前年同期比で減少。非金利収益は前年同期比で増加したものの、引当金の積み増し等もあり、前年同期比で業績は悪化。
- 欧米諸国の経済制裁、原油価格及び現地通貨(ルーブル)の下落等により、ロシア経済の低迷は深刻化。実質GDP(7-9月)は前年同期比4.1%減少となり、第1四半期(1-3月)、第2四半期(4-6月)に続きマイナス成長。また、インフレ率も上昇。
- ロシア経済の低迷に備え、貸出審査及びリスク管理を大幅に厳格化し、融資残高の増大を抑制。引き続き支店ネットワークの合理化や適正人員の見直しによる組織の再構築等、効率的な事業の運営を図る。また、新しい経済環境に適合する新商品開発にも取り組む。

	平成26年9月末	平成27年9月末	前年同期比
Customer accounts (預金残高) (百万RUB)	8,318	9,433	113.4%
Loans and advances to customers (融資残高) (百万RUB)	8,449	7,956	94.2%

【為替レート】
平成27年9月末
1RUB = 1.82円
平成27年1月~9月平均
1RUB = 2.04円

《決算期の異なる会社の取扱い》 当社の決算期(3月期)と異なる以下のグループ会社に関する取扱い

会社名	決算期	連結財務諸表における取扱い／本資料の記載
ハーン銀行 (Khan Bank LLC)	12月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 当社の連結財務諸表の作成に当たっては、両行における第3四半期決算日(9月30日)現在の財務諸表を使用。また、連結決算日との間に生じた重要な取引は、連結上必要な調整を行う。 ■ 本資料のグループ各社の紹介ページでは、平成27年1月～9月(又は9月末時点)の状況を記載(現地通貨ベース)。
ソリッド銀行 (JSC Solid Bank)		
株式会社アスコット	9月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 当社の連結財務諸表の作成に当たっては、連結決算日で実施した仮決算(平成27年4月～12月)に基づく財務諸表を使用。 ■ 本資料のグループ各社の紹介ページでは、平成27年10月～12月の状況を記載(当社連結財務諸表に反映させている期間とは異なる)。

《為替レート》 以下のグループ会社の財務諸表において、現地通貨を円換算する際に使用した為替レート

会社名 【現地国名】	現地通貨	平成26年12月期第3四半期		平成27年12月期第3四半期	
		期末レート (平成26年9月末)	平均レート (平成26年1月～9月)	期末レート (平成27年9月末)	平均レート (平成27年1月～9月)
ハーン銀行 (Khan Bank LLC) 【モンゴル国 (Mongolia)】	トゥグルグ (MNT)	1円 = 16.83MNT	1円 = 17.28MNT	1円 = 16.63MNT	1円 = 16.22MNT
ソリッド銀行 (JSC Solid Bank) 【ロシア連邦 (Russian Federation)】	ルーブル (RUB)	1RUB = 2.78円	1RUB = 2.92円	1RUB = 1.82円	1RUB = 2.04円